

## 松本県ヶ丘高 女子テニス部

# 初の全国大会 目指せ勝利

松本県ヶ丘高校（松本市）の女子テニス部が、第44回全国選抜高校大会（3月20～26日、福岡県）に初出場する。昨年10月の北信越大会を6位で終え、推薦枠で切符を獲得した。新型コロナウイルスの影響で部活動が制限され、もどかしい状況が続くものの、「出場するからには勝ちたい」と気持ちを高めている。

主将・柳沢さんは選手宣誓も

「できることやり切る」

松本市で開かれた昨年8月

の全国高校総体は、県大会の代表決定戦で敗れて出場を逃したが、2年生部員らが審判として参加した。高いレベルを目の当たりにして感じた刺激と悔しさが飛躍のきっかけに。他校の男子部と練習試合を組み、速いボールへの対応

力などを磨いた。

部員は1、2年の計9人。

強豪校と異なり、硬式テニスは未経験だった生徒もいる。

その一人、部長の橋本成美さん(17)は「初心者と経験者が切磋琢磨できる環境が良かった」とし、「まずは1勝」を

全国大会の目標に掲げる。主将の柳沢柚希さん(17)は開会式で選手宣誓の大役にも臨む予定。「光栄なこと。できることをやり切って勝ちたい」と意気込んでいる。

県勢では、北信越大会で優勝した松商学園高校(松本市)も全国大会に出場する。



全国大会に向けて練習を重ねる女子テニス部員

全力  
2022  
ナカツ